

情報システム学科 アドミッション・ポリシー

情報システムは、社会、産業のあらゆるところで重要な役割を果たし、無くてはならないものとなっています。情報システム学科は、情報技術を適用し、社会の要求・ニーズを満たす情報システムを設計、開発、運用できる能力を有するシステムエンジニアを育成します。

求める人物像

1. 社会の問題に強く関心を持ち、その問題解決に向けて新しいシステムを提案・開発することに興味のある人
2. いろいろな技術を統合して、新しい価値を生む「システムづくり」に興味のある人
3. 人と人とのかかわりを大切にし、互いに協調して大きな仕事を達成したいという思いのある人
4. 筋道立ててものごとを考え、話すことができる人

入学前に学習しておくことが期待される内容

情報システム学科に入学するまでに、以下に記した能力を身につけておくことを求めます。

1. 現実の問題を抽象化して数学的に表現するとともに、基本概念や法則を活用して論理的に考察し数学的に処理する能力を有していること
2. 物理、化学、あるいは生物に関し、各々に関する現象をその背後にある理論を理解したうえで筋道立てて論理的に説明できること
3. 基本的な英文の読解力・語彙力・文法力を有すること。また、平易な英文を用いて意思を伝え、相手の意図を理解できる基本的なコミュニケーション能力を有していること
4. 日本語の基本的な語彙力・読解力と論理的な文章力を有すること